

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 1月30日

事業所名: PARC(パルク)あしや

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・定員2人に対して、十分な広さがあると感じている。 ・たまに相手のお子さんが幅広く野球とかスペースを使っていることがある。	平等にスペースを使えるように、職員から別室の提案や使いたいスペースの聞き取り・調整を子どもと行う。
	2	職員の適切な配置	人員変動が起こると配置に不十分さが出る	募集中。 専門性を持った職員と社内他事業所から積極的に連携していきたい。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・カフェのようなくつろぎの空間で、すごしやすくかつ動きやすい工夫も感じます。	継続できれば。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保		
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施なし	
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保		
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成		・具体的な支援内容を記載していく。 ・振り返りシートを継続していく。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団活動実施なし	・何時もしっかり聞き取りをしてくださってニーズと一緒に相談しながら作成していただいています。 ・毎回しっかり面談いただき、安心しております。 ・作成がかなり遅れることが多い。 ・具体的ではなく、振り返りもない。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿いつつ柔軟に活動内容を構成している。	・個別の短時間の利用なので、すべてにおいて行われているのは難しいかと思	子どもの主体性を尊重しながら、幅広い経験を積んでもらえるよう工夫していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	担当の職員が主に活動内容を調整しているが、適宜全員で提案内容の検討を行っている。		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	個別療育のため休日との差は特になし	・好きな遊びをさせてくれるので、仕方がないと思っています。 ・子どもが興味のあることを軸に遊びの幅を広げてくださっています。 ・好きなことを主体的にできる場だと考えています。 ・子どもと一緒に計画をたててかたよりがないように工夫していただけています。	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	イベントを実施している。		
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底			
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	朝昼のミーティングや掲示板等を活用しているため終礼は実施なし。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施			
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し			
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参加	会議前には全職員で情報共有を行い、参加している。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	×			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	×			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有				
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当者なし			
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進				
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施なし		・障がいのない子どもと活動する機会があることは知りませんでした。 ・コロナのこともあってか、現在まで利用した中ではそういった機会はなかったです。 ・小学校へ行っているの、必要性は感じていません。 ・機会がなくて良い	コロナ禍の影響もあり、交流の機会を設けることは難しい。 今後そういった交流等も増やしていければ。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施なし			
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	十分周知されているとはいえない			
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明			・支援計画作成時のヒアリングについて、丁寧に聞き取りしていただき、掘り下げてくださったことで親としても意識するきっかけになりました。	継続していきたい。 振り返りシートも活用中。	
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施			・聞き取りの中で対応の仕方などアドバイスいただいています。 ・いつも気さくに皆さん話しかけてくださり、話しやすい雰囲気作りが感じられます。	継続していきたい。 職員がペアレントトレーニングの研修などで知識を増やしていきたい。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	人員を補い、さらに丁寧に時間をとって説明したい。 振り返りシートを作成している。	・こちらから話さなくても、職員の方が話してくれて頻繁に共有し話してくれている 継続していきたい。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施			
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施なし	・現在までそういった活動などは無かったと思います。 ・コロナ禍なので行われていないと思います。	今後の状況を見ながら再開を検討中。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		・そういった機会がないのでわかりません。 ・苦情がないです。	ご意見を言いやすい環境や関係性を今後も築いていきたい。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		・ラインでの連絡も早く助かっています。	LINEは大いに活用中。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	<p>パークだよりで発信している。</p> <p>もっと保護者に必要な情報を掲載できないか。</p>	<p>毎月発行(パークだより)されています。知っている職員のコメント(担当)もあり、読みやすいです。</p> <p>「パークだより」は家庭で親子で取り組めるものがたくさんあり、楽しみにしています。</p>	<p>今後も保護者の方に楽しんでもらえるようにしていく。</p> <p>イベント等があった際にはPARCだより特別版(番外編)で紹介できたらと考えている。</p>
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応		<p>他のお子さんの話は先生から聞くことはないので、我が子も同様なのだろうと安心です。</p>	<p>継続していきたい。</p>
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底			
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施		<p>きっとされていると思いますが、そのタイミングで通所していないのでわかりません。</p>	<p>今後状況をみながら子どもと一緒に訓練する機会を設けていきたい。</p>
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応			
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<p>身体拘束は行わないが、記載すべき</p>		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<p>食事提供なしのため</p>		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底			